事業番号 2022 － 金融 － 新23 － 0006

令和4年度行政事業レビューシート（ 金融庁 ）

事業名	保険会社の新たな健全性規制の導入に係る市場への影響度調査事業			**担当部局庁**	監督局	**作成責任者**
事業開始年度	令和5年度	**事業終了（予定）年度**	令和5年度	**担当課室**	保険課保険モニタリング室	川路　智
会計区分	一般会計					
根拠法令（具体的な条項も記載）	－			**関係する計画、通知等**	－	
主要政策・施策	－			**主要経費**	その他の事項経費	
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	保険会社に対する新たな健全性規制の導入に伴う経営行動の変化とその市場への影響について調査を行うことにより、これらの影響を踏まえた規制を策定する。					
事業概要（5行程度以内。別添可）	保険会社に対する新たな健全性規制の導入に伴う経営行動の変化とその市場への影響について調査委託する。 保険会社に対する新たな健全性規制は、保険会社の健全性をフォワードルッキングに評価し、リスク管理の高度化を促進するため、資産について時価評価するとともに、負債については毎期最新の死亡率や金利等による評価（経済価値ベースの評価）に基づく規制であり、2025年度（令和7年度）からの制度導入を予定している。国際的にも、保険監督者国際機構（IAIS）において、国際的に活動する保険グループ（IAIGs）に対する資本基準（ICS）が策定され、各国で2025年より適用する予定となっている。					
実施方法	委託・請負					

予算額・執行額（単位：百万円）

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求
予算の状況	当初予算	－	－	－	－	9.9
	補正予算	－	－	－	－	
	前年度から繰越し	－	－	－	－	
	翌年度へ繰越し	－	－	－	－	
	予備費等	－	－	－	－	
	計	0	0	0	0	9.9
執行額		0	0	0		
執行率（%）		－	－	－		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（%）		－	－	－		

令和4・5年度予算内訳（単位：百万円）

歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由
諸謝金	0	9.9	保険会社に対する新たな健全性規制の導入に当たり、経営行動の変化と市場への影響を踏まえた新規制の検討を行うための必要な経費として新たに9.9百万円の予算を要求。
計	－	9.9	

活動内容（アクティビティ）	保険会社に対する新たな健全性規制の導入に伴う経営行動の変化とその市場への影響について調査委託する。								
活動目標及び活動実績（アウトプット）	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	調査結果を踏まえた新たな健全性規制の策定。	委託業者の選定と調査の実施。	活動実績	件	－	－	－	－	－
			当初見込み	件	－	－	－	－	1
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	／		単位当たりコスト	－	－	－	－	－	
			計算式	／	－	－	－	－	
成果目標及び成果実績（アウトカム）	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度
	－	－	成果実績	－	－	－	－	－	－
			目標値	－	－	－	－	－	－
			達成度	%	－	－	－	－	－
根拠として用いた統計・データ名（出典）	－								
定量的な成果目標の設定が困難な場合 **定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標**	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と令和元年～令和3年度の達成状況・実績					
	保険会社に対する新たな健全性規制の導入に伴う経営行動の変化とその市場への影響を調査することを目的としており、事業の効果を数値化して測定することは困難であるため。			保険会社に対する新たな健全性規制の導入に伴う経営行動の変化とその市場への影響について調査を行うことにより、保険会社の経営行動や市場への影響を踏まえた規制を策定する。					
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6 年度	目標最終年度 7 年度
	調査した内容を踏まえた、新たな規制の施行。	調査した内容を基に、新たな規制の内容等を公表する。	実績	－	－	－	－	－	－
			目標値	－	－	－	－	1	1
			達成度	%	－	－	－	－	－

政策評価、新経済・財政再生計画との関係 **政策**	基本政策Ⅰ　金融システムの安定と金融仲介機能の発揮			
政策評価 **施策**	施策Ⅰ－2　健全な金融システムの確保のための制度・環境整備	政策評価書URL	－	
		該当箇所	－	
新経済・財政再生計画改革工程表2021 **取組事項**	分野：	－	－	
	（新経済・財政再生計画改革工程表 2021）URL：		－	
	該当箇所		－	

事業所管部局による点検・改善

	項　目	評 価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	保険会社の健全性をフォワードルッキングに評価する新たな健全性規制は、保険会社のリスク管理の高度化を促すことを通じて、保険契約者の保護につながるものであり社会的なニーズに適うものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	新規制の検討であり国以外ではできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、保険会社に対する新たな健全性規制の導入にあたり、必要かつ適切な事業であり、政策体系の中でも優先度の高い事業と考える。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	–
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約（企画競争）による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	–
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	–
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	–
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	–
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	–
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	-	–
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	–
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	–
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	–
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	–
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	–
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	-	–
	事業番号	事業名	

点検・改善結果		
	点検結果	–
	改善の方向性	–

外部有識者の所見

–

行政事業レビュー推進チームの所見

–

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

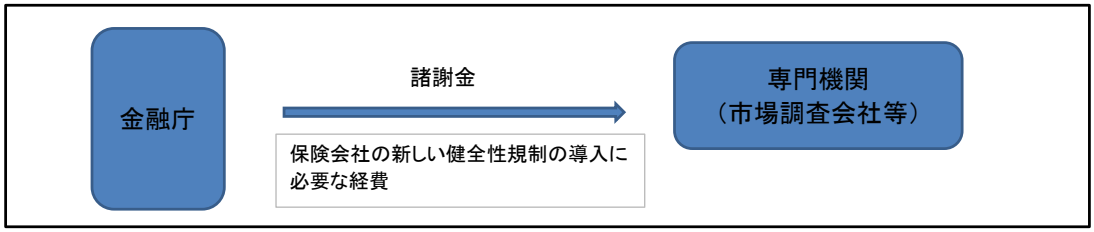
–

備考
－

関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成23年度	－			
平成24年度	－			
平成25年度	－			
平成26年度	－			
平成27年度	－			
平成28年度	－			
平成29年度	－			
平成30年度	－			
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.			B.		
費　目	使　途	金　額（百万円）	費　目	使　途	金　額（百万円）
－	－	－	－	－	－
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額（百万円）	契約方式等	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（支出額10億円以上）
1	-	-	-	-		-	-	-

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ﾌﾞﾛｯｸ名	契約先	法人番号	業務概要	契約額（百万円）	契約方式	入札者数（応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策（契約額10億円以上）
1		-	-	-	-		-	-	-